

# 性教育の歩み

## 1 昭和20年～30年代 [純潔教育]

倫理的な立場に重点を置いた禁欲主義が重視された。

男女の交際に重点を置いた純潔主義が重視された。

## 2 昭和40年～50年代 [性教育]

人間の生理 (特に月経など) や性行動を科学的に理解させることが重視された。

## 3 昭和60年代 [性に関する指導]

**生命尊重, 人間尊重, 男女平等の精神**を基盤とした**人間の生き方や男女の人間関係の在り方**の教育が重視され, 「性」を幅広くとらえた「性に関する指導」として進められた。

## 4 平成5年ごろから現在 [エイズを含む「性教育」]

性教育の「指導理念と性に関する指導」の指導理念がどちらも**人間の生き方の教育**であるととらえられ, 「性教育」に統一されている。さらに, 「エイズ教育」が「性教育」の一環として進められることが望ましいとされていることから, エイズを含む「性教育」として進められてきている。